

## 宇部市水道局特定建設工事共同企業体取扱要領

### （目的）

第 1 条 この要領は、宇部市水道局工事請負契約事務手続要綱（令和 4 年 4 月 1 日制定）第 29 条の規定に基づき、水道局（以下「局」という。）が発注する建設工事に係る共同企業体の適正な運用を図り、工事の円滑かつ適正な施工を確保するため、工事ごとに結成される共同企業体の取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

### （定義）

第 2 条 この要領において、「特定建設工事共同企業体」（以下「特定共同企業体」という。）とは、大規模かつ技術的難易度の高い工事の施工に際して、技術力等を結集することにより工事の安定的施工を確保する場合等工事の規模・性格等に照らし、共同企業体による施工が必要と認められる場合に工事ごとに結成する共同企業体をいう。

### （対象工事）

第 3 条 特定共同企業体の対象工事は、次の各号に掲げるものとする。ただし、対象工事として掲げられている工事であっても、単体施工が可能な工事であれば、原則として単体施工で行うこととする。以下、「配水管布設工事」とは、宇部市水道局配水管布設工事入札参加資格審査及び請負業者選定要領第 2 条に規定する工事をいう。

- （1）請負対象設計金額が、2 億円以上の土木工事
- （2）請負対象設計金額が、2 億 5 千万円以上の建築工事
- （3）請負対象設計金額が、1 億 5 千万以上の配水管布設工事
- （4）前 3 号に掲げる工事以外の建設工事であって、請負対象設計金額が 1 億 5 千万円以上のもの

### （構成員の数）

第 4 条 特定共同企業体の構成員の数は、次の各号に掲げる区分により、当該各号に定めるところによるものとする。

ただし、通常の規模を大幅に上回る規模であって、多数の工種にわたる等により技術力を結集する必要がある工事については、円滑な共同施工の確保に支障が生じないと認められる限り、例外的措置として 5 社までとする。

- (1) 土木工事 請負設計金額が 2 億円以上の場合は 2 社  
請負設計金額が 4 億円以上の場合は 3 社
- (2) 建築工事 請負設計金額が 2 億 5 千万円以上の場合は 2 社  
請負設計金額が 5 億円以上の場合は 3 社
- (3) 配水管布設工事 請負設計金額が 1 億 5 千万円以上の場合は 2 社  
請負設計金額が 4 億円以上の場合は 3 社
- (4) (1)、(2) 及び (3) 以外の工事は 2 社

(構成員の組合せ)

第 5 条 特定共同企業体の構成員の組合せは、次の各号に定めるとおりとする。

- (1) 市内建設業者のみで施工可能な工事の場合は、市内建設業者同士の組合せとする。
- (2) 市内建設業者のみでは対応できない工事の場合は、市内建設業者と市外建設業者の組合せとする。
- (3) 市外建設業者でしか対応できない工事の場合は、市外建設業者同士の組合せとする。(ただし、下請可能な工事は、市内業者に施工させるものとする。)

2 前項第 1 号及び第 2 号において、市内建設業者の数が不足する場合は、市外建設業者で代替することができるものとする。

(構成員の資格)

第 6 条 特定共同企業体のすべての構成員は、次の各号の要件を満たすものとする。

- (1) 当該工事に対応する許可業種につき、許可を有しての営業年数が少なくとも 5 年以上であること。
- (2) 当該工事に対応する宇部市又は局の競争入札参加資格の等級が、原則として、最上位等級又は第 2 等級に属する者であること。
- (3) 当該工事を構成する一部の工種を含む工事について元請として一定の実績があり、当該工事と同種の工事を施工した経験があること。
- (4) 当該工事に対応する許可業種に係る監理技術者又は国家資格を有する主任技術者を工事現場に専任で配置し得ること。

(結成方法)

第 7 条 特定共同企業体の結成は、構成員の自主結成とする。ただし、必要と認めるときは、予備指名を行うことができる。この場合、適当と認める業者を原則として、1 グループの総当り制により行うこととする。

2 特定共同企業体を結成した構成員は、同一工事において他の特定共同企業体の構成員になることができない。

(出資比率)

第8条 出資比率の最小限度基準については、技術者を適正に配置して共同施工を確保し得るよう、構成員数を勘案しておおむね次によるものとする。

(1) 2社の場合 30パーセント以上

(2) 3社の場合 15パーセント以上

(3) 4社以上の場合及び前2号によることが困難な場合、その都度定める。

(代表者)

第9条 特定共同企業体の代表者は、構成員中施工能力が最も大きい者とする。

2 代表者の出資比率は、構成員中最大とする。

(その他)

第10条 この要領により難しい場合には、宇部市水道局建設工事等請負業者指名審査委員会で協議して決定するものとする。

2 この要領に定めるもののほか、この要領の施行に関し必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要領は、令和4年4月1日から施行する。

(宇部市上下水道局特定建設工事共同企業体取扱要領の廃止)

2 宇部市上下水道局特定建設工事共同企業体取扱要領(平成26年上下水道局要領)は、廃止する。